

○ 日本側所蔵記録

資料番号	J. II-11	資料名	朝鮮国信使絵巻(上・下巻)
------	----------	-----	---------------



(図版は部分)

卷子装 紙本署色 [縦×横] 38.2×811.9、955.0cm

朝鮮通信使の行列を描く。後半には通信使を護行する対馬藩士の姿もみえる。現在は2巻に分巻されているが、もとは1巻であったと推測される。この朝鮮通信使の使行年は不明であるが、江戸時代中期の作品と考えられている。朝鮮通信使一人ひとりを書実性、細やかな表現力などで描いており、衣装や序列、行列の編成など、その概要を知ることができる。対馬藩主宗家の伝来品。

資料番号	j. II-12	資料名	朝鮮国信使絵巻(文化度)
------	----------	-----	--------------



(図版は部分)

卷子装 紙本著色 [縦×横] 27.3×1657.4cm

本図は1811年の朝鮮通信使を描いたもの。この時の聘礼行事(国書交換など)は簡略化され、対馬で行われたことから、通信使も江戸に行くことはなく対馬止まりであった。また、従事官の来日はなく、正使及び副使の来日であり、随員も少なく総員は328人であった。

本図には従事官の姿はなく、また随員の数も少なく描かれていることから、1811年の朝鮮通信使の特徴をよく表している。